



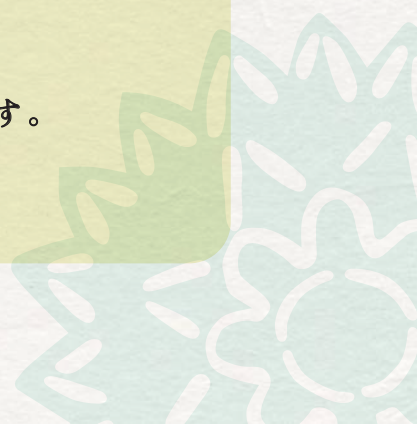
事例から学ぶ エシカルトラベル

エシカルトラベルとは？

「エシカルトラベルオキナワ」では
持続可能な観光地づくりに向けた取り組みとして
沖縄を訪れる観光客・観光事業者・沖縄県民が共に「沖縄らしさ」を育み
発展させることを目指しています。

エシカルトラベルオキナワの取り組みを通じて
沖縄の自然環境・伝統・産業を維持・発展させ
沖縄県への成長へと繋がる持続可能な観光を目指します。

※エシカル(Ethical)とは、「倫理的な、道徳的な」という意味。



エシカルトラベルコンテンツの考え方

この度、「エシカルトラベルオキナワ」を発信していくにあたって、

国内でエシカル消費の考え方に関する

普及啓発活動を行っている一般社団法人日本エシカル推進協議会にご相談し、
生駒芳子氏(同会代表理事・会長)、足立直樹氏(同会理事・副会長)のご助言をもとに

「エシカルトラベルコンテンツの考え方」を整理しました。

沖縄県内の観光事業者の皆さまと一緒に推進していくための一つの指針として、
未来に繋げるアクションを見つけるためのヒントとして、ぜひご参考にしてください。

エシカルトラベルポイント

A. 自然環境を大切にしている

- ① 使い捨てプラスチック製品を利用せず、紙や木などの代替素材を利用している。
- ② 省エネを行い、再生可能エネルギーへの切り替えを進めている。
- ③ フードロスとゴミの削減目標を定め、量を測定して管理している。
- ④ 自然に与える影響を最小限におさえるようにしている。
- ⑤ 「動植物は持ちこまない、採取しない、持ち出さない」ようお客様に伝えている。(特にアクティビティ事業者)
- ⑥ 水資源を大切にしている。

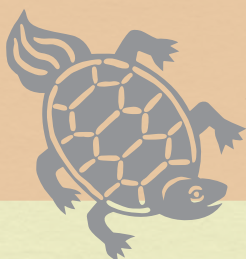
B. 人と動物の命を大切にしている

- ① お客様と働く人の安全を最優先にしている。
- ② 適正な賃金、労働時間、休憩、休日の体制とし、働く人の健康と安全を守っている。
- ③ 働く人のやりがいや地域の活性化をみずえた職場づくりをしている。
- ④ 多様な生き物の存在を尊重し、いたずらに命を損なうことがないように注意している。
- ⑤ 動物福祉*に配慮している。

*動物福祉:動物福祉(アニマルウェルフェア)とは、動物の待遇を改善しようとする考えのことで、動物の痛みやストレスなどの苦痛を最小限に抑えるなどの配慮により、動物が精神的・肉体的に充分健康で、幸福であり、環境とも調和していることを意味します

C. 地域文化と伝統を大切にしている

- ① 沖縄の歴史や文化を理解・尊重し、お客様に伝えている。
- ② 地域からの雇用を優先し、地域の人材の育成・能力強化に力をいれている。
- ③ 地域から調達するものの割合を増やすよう努力している。(地産地消)
- ④ 地域の祭事や行事に積極的に参加し、支援している。
- ⑤ 地域住民と文化や慣習へ配慮し、お客様にも説明している。



あなたの会社では
いくつの項目が
当てはまりますか？

D. 公平性・透明性を大切にしている

- ① 価格やサービス内容をわかりやすく表示している。
- ② フェアトレード*1の原則にもとづき、取引先にも配慮している。
- ③ 入手可能なものは、認証原材料*2を積極的に利用している。
- ④ 子どもや高齢者、障がいを持つ方々に対しては特に配慮している。
- ⑤ 個人情報保護し、適切な取り扱いを徹底している。
- ⑥ 「エシカルである」や「SDGsに貢献している」等の主張する際には、エビデンスを示している
- ⑦ お客様や地域の方々の声を積極的に聞き、事業改善に生かしている。

*1 フェアトレードは、生産や生産者の労働に見合った価格で対等に取引が行われることを意味します

*2 認証原材料とは、明確な基準に適合していることを第三者が確認したものを指します。例えば、FSC認証、MSC認証、ASC認証、レインフォレストアライアンス認証、国際フェアトレード認証ラベル、有機JASマーク等があります。

Case
01

Okaraokara

豆腐の製造過程で出る“おから”の廃棄が豆腐屋さんや環境に負担を与えている現状をおからを資源とし、おから商品の企画・販売を行うことで解消を目指す事業者。同事業者が取り組む「エシカル」なポイントを見てみましょう。

A

自然環境を大切にしている

①使い捨てプラスチック製品を利用せず、紙や木などの代替素材を利用している。

事例

おからを「食べられるスプーン」にすることで
フードロスやプラスチック削減に貢献



クッキーのように
おいしく食べられる上に
フードロスやプラスチック削減で
環境にやさしい。



A

自然環境を大切にしている

③フードロスとゴミの削減目標を定め、量を測定して管理している。

事例

フードロス削減目標の数値を具体的に定め
商品開発やワークショップを開催している

子どもから大人まで楽しめる
おから味噌づくり体験なども開催し
おからの廃棄問題に取り組んでいる。



C

地域文化と伝統を大切にしている

①沖縄の歴史や文化を理解・尊重し、お客様に伝えている。

事例

沖縄で古くから親しまれてきた
「島豆腐」のおからを使用していることを商品名にも打ち出す



「Pacoon(パコーン)島おから味」
沖縄県内では多くの飲食店で
取り扱われている。



C

地域文化と伝統を大切にしている

③地域から調達するものの割合を増やすよう努力している。(地産地消)

事例

沖縄県内の豆腐店のおからを使用し
商品開発やワークショップを開催

沖縄県は豆腐個人消費量が
全国平均の約2倍。
廃棄処理コストの削減に
一役買っている。



沖縄の大切な産業を守る！



Okaraokawa

沖縄県北中城村喜舎場1478番地

記事はこちらから

▶ https://www.okinawastory.jp/feature/ethical_travel/column_em/



Case
02

TORICO FARM MIYAKOJIMA

「農家は熱くてカッコいい」というスローガンを掲げ、おいしいだけではない農業の実現に向けマンゴーを中心とした農産物の栽培から、加工・販売を行う農家。
農業を通じて人々と島を「虜」にすることを理念として掲げており、持続可能な農業の実現にも取り組んでいます。

B

人と動物の命を大切にしている

③働く人のやりがいや地域の活性化をみすえた職場づくりをしている。

事例

新たな事業展開をする際に積極的に従業員にも参加してもらいモチベーションアップに繋がるような職場作りをしている

農業を軸に
新商品開発や新事業展開などを積極的に行っており
従業員にも直接参加してもらうことで
学びや挑戦の機会を作っている。



C

地域文化と伝統を大切にしている

②地域からの雇用を優先し、地域の人材の育成・能力強化に力をいれている。

事例

新たに農業に従事したい方を積極的に雇用し
同ファームで経験とノウハウを身に付けてもらい
いずれ独立してもらうことで宮古島の農家の底上げも図る



繁忙期には、単発ではあるが
すでにリタイアされた方々の
就業機会も作っている

C

地域文化と伝統を大切にしている

③地域から調達するものの割合を増やすよう努力している。(地産地消)

事例

青果の販売だけでなく、一次加工品として
自店舗でスイーツなどの販売を行っている



オリジナルブランド
「恋ぼとりん」を贅沢に使った
「トリコススペシャル」と
程よい塩加減が人気の
「芋チップ」

D

公平性・透明性を大切にしている

②フェアトレードの原則にもとづき、取引先にも配慮している。

事例

高齢の農家が生産する農作物の代行販売やPR活動を行い
農家が安定した収入を得られるようサポートする

連携農家から買い取った
規格外品を加工し
廃棄されるはずだった農産物を
無駄なく活用する取り組みも
行っている。



TORICO FARM MIYAKOJIMA

沖縄県宮古島市上野字上野388-10

記事はこちらから

▶ https://www.okinawastory.jp/feature/ethical_travel/column_toriko



Case
03

EMウェルネス 暮らしの発酵ライフスタイルリゾート

時間を忘れてのんびりと過ごせるケミカルフリーの快適空間をはじめ
心身を癒す健康的な食事や大浴場、施術を通じ、新しい旅の形を提供する宿泊施設。
サステナブルでエシカルなホテル運営を実践しています。

A

自然環境を大切にしている

①使い捨てプラスチック製品を利用せず、紙や木などの代替素材を利用している。

事例1) ハブラシを竹製にする



オーガニックの竹歯ブラシは
全室に完備するほか、
暮らしの発酵STORE OKINAWAでも
販売もされている。



事例2)

部屋にペットボトルのお水を設置せず
各フロアにあるウォーターサーバーから
水を汲む



A

自然環境を大切にしている

④自然に与える影響を最小限におさえるようにしている。

事例

客室の清掃やリネン類のクリーニングに
化学薬品を使用しないなど、
ケミカルフリーな環境を整える



C

地域文化と伝統を大切にしている

③地域から調達するものの割合を増やすよう努力している。(地産地消)

事例1) 自社農園や契約農家からの有機食材を使用



ホテルから10分ほどの場所に
自社農場と養鶏場
「サンシャインファーム」
を構えている。



収穫された野菜や卵は
ホテルのレストラン・カフェで
味わうことができる。



D

公平性・透明性を大切にしている

⑥「エシカルである」や「SDGsに貢献している」等の主張する際には、エビデンスを示している。

事例

自社の取り組みについて具体例を挙げて
webサイト等で公開している。



暮らしの発酵
地球プロジェクト

人と地球にやさしい
オースティン・アップル・サイダー・プロジェクト
暮らしの発酵プロジェクトは、
福祉・健康増進や生活習慣病、高齢者
や文化を尊重し、たれを安心して暮
らすに貢献可能な社会の実現に向け、
暮らしの発酵プロジェクトを推進
し、3つのゴールを実現しています。

- 1 原料調達から製造過程
まで徹底した品質管理
を実施し、安全・安心な
製品を提供する。
- 2 原料調達から製造過程
まで、自然由来の発酵
(EM)で行う。
- 3 原料調達から製造過程
まで、徹底した品質管理
を実施し、安全・安心な
製品を提供する。
- 4 原料調達から製造過程
まで、徹底した品質管理
を実施し、安全・安心な
製品を提供する。
- 5 原料調達から製造過程
まで、徹底した品質管理
を実施し、安全・安心な
製品を提供する。
- 6 原料調達から製造過程
まで、徹底した品質管理
を実施し、安全・安心な
製品を提供する。
- 7 原料調達から製造過程
まで、徹底した品質管理
を実施し、安全・安心な
製品を提供する。
- 8 原料調達から製造過程
まで、徹底した品質管理
を実施し、安全・安心な
製品を提供する。
- 9 原料調達から製造過程
まで、徹底した品質管理
を実施し、安全・安心な
製品を提供する。



EMウェルネス 暮らしの発酵ライフスタイルリゾート

沖縄県北中城村喜舎場1478番地

記事はこちらから

▶ https://www.okinawastory.jp/feature/ethical_travel/column_em/



Case
04

沖縄どきどきツアーズ (ヤンバルンチャー東村店)

四輪バギーやジップライン、森林散策などを通じて、やんばるの大自然を体感できるアクティビティを提供する会社。
単に自然を楽しんでもらうだけでなく、やんばるの森の魅力を解説しながら、
環境保全や地域との共存を重視した観光モデルを展開しています。

A

自然環境を大切にしている

④自然に与える影響を最小限におさえるようにしている。

事例

環境や景観への配慮をしながら
バギーやジップラインのコースを整備している



コースを整備しすぎると
景観を損ねてしまい
生態系に影響を与えるリスクがあるため
最小限の手入れで、
最大の楽しさを提供することが
求められる



A

自然環境を大切にしている

⑤「動植物は持ちこまない、採取しない、持ち出さない」ようお客様に伝えている。

事例

ガイド中には、固有動植物のほか
外来植物についての説明も実施している



ツアー参加者には、ツルヒヨドリなどの
外来植物駆除の協力も呼びかけることで
一緒に環境保全に関わっていることを
インプットしている

B

人と動物の命を大切にしている

④多様な生き物の存在を尊重し、いたずらに命を損なうことがないように注意している。

事例

ツアー中にやんばるの森ならではの生き物に出会った際に
お客様に対して環境保全の意識づけも行っている



雨の日の
やんばるの森で見られる
アカハライモリ(右)と
アオミオカタニシ(左)



沖縄ときどきツアーズ（ヤンバルンチャー東村店）

沖縄県国頭郡東村慶佐次718-28 又吉コーヒー園(やんばるアドベンチャーフィールド)

記事はこちらから

▶https://www.okinawastory.jp/feature/ethical_travel/column_dokidoki_tours

